

【TFU 教育フォーラム 2019（幼保コース版）】

大会主題「主体的・対話的で深い学びを目指して
～子どもの学びをどう支援するか～」

日時：2019年12月14日（土）12:35～17:35

会場：東北福祉大学国見キャンパス けやきホール

主催：東北福祉大学 保育士・幼稚園課程



大会主題「主体的・対話的で深い学びを目指して ～子どもの学びをどう支援するか～」

開催のご案内

東北福祉大学（以下、TFUという）保育士・幼稚園課程では、あるべき保育の探究を志向して、全学生（1～4年生 総勢約500人）・教員・卒業生・保育関係者らが一堂に会し、都度テーマを設定して研究会・講演会・シンポジウム等を定期的に開催しております。このたびは、平成29年3月31日に改定（改訂）告示、平成30年4月1日より施行となった『幼稚園教育要領』・『保育所保育指針』・『幼保連携型認定こども園教育・保育要領』において提示された「主体的・対話的で深い学び（アクティブ・ラーニング）」を主題として、参加者全員で保育（幼児期の教育）を学び合う場を【TFU教育フォーラム2019】の《幼保コース版》として企画しました。

子どもの「主体的・対話的で深い学び（アクティブ・ラーニング）」にみる子どもの育ちや学びの芽生えはどのような視点で捉えていくのでしょうか。また、そうしたアクティブ・ラーニングが創出されるよう、保育者はどのように日々の環境構成や援助に工夫を凝らし、保育を展開しているのでしょうか。

本フォーラムのシンポジウムでは、保育所実習や幼稚園実習での実際場面や、実習に限らず自ら現場に学びを求めて見出した実践から、話題提供者の発題をもとに参加者全員で主題に迫っていきます。

また、本フォーラムの後半におきまして、“オープンスペース・テクノロジー（OST）”によって発足した学生主体のプロジェクトによるTFU保育士・幼稚園課程ならではのアクティブ・ラーニングの数々をご紹介します、学びの成果を全体で共有し合います。

例会どおり5時間もの長丁場で行いますが、登壇者による報告・発題を聴講者がインプットするだけではなく、TFU保育士・幼稚園課程における養成教育の特長でもあるダイアログ（対話）しながらアウトプットする機会をも設けております。

中途でのご参加・ご退場でも結構ですので、どうぞお気軽にご来場のうえ、本学での保育・幼児教育の学び合いにご参加くださいますようお願い申し上げます。

プログラム&スケジュール

■ 開会式（12：35～13：00）

総合司会・・・TFU社会福祉学科3年生 佐藤 玲海

開会宣言・・・実行委員長 TFU教育学科4年生 鷹觜 柊子

企画説明・・・企画委員長 TFU社会福祉学科3年生 川越 美彩希

「主体的・対話的で深い学び（アクティブ・ラーニング）」の趣意等について概説し、
【TFU教育フォーラム2019】の企画の枠組みについて説明します。

■ シンポジウムⅠ（13：00～14：15）

テーマ「実践にみる『主体的・対話的で深い学び（アクティブ・ラーニング）』」

ファシリテーター・・・TFU社会福祉学科3年生 村上 李夏

（趣旨）子どもの「主体的・対話的で深い学び（アクティブ・ラーニング）」は、保育の実践の中にどのようにあらわれているのか、またどのようにして見い出していくのか、話題提供者の発題をもとに、3年生の保育所実習での実際場面から参加者全員で探っていきます。

話題提供Ⅰ・・・TFU教育学科3年生	服部 紗季（実習園；せんだんの杜保育園）
話題提供Ⅱ・・・TFU社会福祉学科3年生	村上 奈々子（実習園；せんだんの杜保育園）
話題提供Ⅲ・・・TFU社会福祉学科3年生	今村 榮枝（実習園；あいあい保育園）

■ 休憩（14：15～14：30）

■ シンポジウムⅡ（14：30～16：00）

テーマ「『主体的・対話的で深い学び（アクティブ・ラーニング）』の創出と構造」

ファシリテーター・・・TFU教育学科4年生 濱田 汐里

（趣旨）子どもの「主体的・対話的で深い学び（アクティブ・ラーニング）」にみる子どもの育ちや学びの芽生えを保育者はどのような視点で捉え、次の成長を支えていくのでしょうか。また、そうしたアクティブ・ラーニングが創出されるよう、保育者はどのように日々の環境構成や援助に工夫を凝らし、カリキュラム・マネジメントを行っているのでしょうか。本シンポジウムでは、まずは幼稚園実習での実際場面から、続いて就職内定先にも自ら学びを求めて見出した実践から、そして保育の現場でアクション・ラーニングを能動的に行った実践から、各4年生の話題提供をもとに参加者全員で探っていきます。

話題提供Ⅰ・・・TFU教育学科4年生 小野寺亜紀（幼稚園実習での実際場面から）

話題提供Ⅱ・・・TFU教育学科4年生 長島 遥（就職内定先に見出した実践から）

話題提供Ⅲ・・・TFU教育学科4年生 伊藤 葵（アクション・ラーニングの実践から）

■ 休憩（16：00～16：15）

■ プロジェクト活動報告（16：15～17：15）

ファシリテーター・・・TFU教育学科4年生 松崎 楓香

（趣旨）“オープンスペース・テクノロジー（OST）”によって発足した学生主体のプロジェクトによるTFU保育士・幼稚園課程ならではのアクティブ・ラーニングの数々をご紹介します、学びの成果を全体で共有し合います。

“オープンスペース・テクノロジー（OST）”とは？

重要な課題等について関係者を一堂に集めて、参加者が解決したい課題や議論したい課題を自ら提案し、自主的にスケジュールを決めて話し合いを行う会議の手法です。

本学の実習指導では、3年生の保育所実習終了後に《ワールド・カフェ》や《AI；アプリシェイプ・インクワリー》等の大規模型対話技法を用いて対話や発議を重ね、3年生の後期実習指導がすべて終わりになる1月頃に、すなわちいよいよ最終学年になる目の前の時期に《OST》を行います。

《OST》では、担当教員から「今まで約3年の間、保育のいろんな学びをやってきたけれど、この後残された時間で、どのように自分たちで自分たちのためになるどんな保育の学びをしたいか？みんなで勝手に考えてみてくれ！」と、いきなり問いかけられます。突然の切り出しに最初は戸惑いますが、それぞれ自発的にアジェンダを出し合い、自主的に集まり始め、プロジェクトを結成し、いろんな活動や学びに取り組み始めます。このプロジェクトとは別の言い方をすれば、“勝手連”的に〈やりたい人が自分たちで課題に取り組む保育の学びチーム〉です。

これは、テーマも、内容も、参加自体も、学生の自由意思で行うまさに学生主体型のPBL（Project-Based Learning）という新しい学びです。

■ 閉会式（17：15～17：35）

講 評・・・御来賓（他大学関係者、保育現場関係者方）

総 括・・・TFU保育士・幼稚園課程 全教員

閉会宣言・・・副実行委員長 TFU教育学科4年生 佐藤 花菜

前回までの様子



申し込み方法

■ 東北福祉大学ホームページからのお申し込み

「TFU教育フォーラム2019（幼保コース版） 参加お申し込み」の申し込みフォームより、氏名・連絡先等入力し、登録を行ってください。



申し込みQRコード

<https://www.tfu.ac.jp/education/hoiku/career2019youho.html>

■ E-mailからのお申し込み

下記メールアドレスより、氏名・連絡先等入力し、送信してください。メール受信確認後、担当者より返信致します。

教職課程支援室 保育士・幼稚園課程 担当：後藤 hoiku@tfu-mail.tfu.ac.jp

■ 電話からのお申し込み

下記電話番号より、氏名・連絡先等お申込手続きを行ってください。

教職課程支援室 保育士・幼稚園課程 担当：後藤 022-717-3308



教育・教職センター 教職課程支援室

保育士・幼稚園課程

〒981-8522 宮城県仙台市青葉区国見1-8-1

TEL：022-717-3308 E-mail：hoiku@tfu-mail.tfu.ac.jp